

# 平成25年度 単位施策評価表

所属 37400000  
教育委員会 スポーツ振

施策	5302 生涯スポーツの推進						
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	有	受益者負担	適正	
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有	
対象	市民全般						
単位施策目的	市民の健康・体力作りやスポーツに親しむきっかけづくりとなる各種大会・教室等の開催等を図ります。						
成果指標	スポーツ大会参加者数 スポーツ教室参加充足率						
目標達成状況			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	成果指標1 [人]	予定	9,700.00	10,200.00	10,800.00	11,400.00	12,000.00
		実績	9,570.00				
	成果指標2 [%]	予定	62.00	67.00	72.00	77.00	80.00
		実績	90.00				
		単位コスト	724.51				
	成果指標3 [ ]	予定					
		実績					
		単位コスト					
	成果指標4 [ ]	予定					
実績							
単位コスト							
トータルコスト (千円)	予定	1,652,201			0	0	
	実績	65,206			0	0	
内部評価	貢献度	上位基本施策の目標指標「大会・教室への市民満足度」を向上させるためには、各種大会や教室の開催が必要であることから本単位施策の目標達成による貢献度は高い。					
	達成状況	施策目標である「スポーツ大会参加者数」は、開催周知が図られず未達成となったが、「教室参加充足数」は競技種目を広げたことで目標値を大幅に達成する事ができた。					
	課題	イベント・大会等の情報提供にまだ不十分のところがあった。市民の身近なところで開催できるよう種目の検討を図る。					
	取組方針	競技種目毎に指導者体制の確保と養成研修が必要。施設の有効活用と生涯にわたってスポーツを楽しむことのできる環境を整えることを目指す。					
外部評価	<p>成果目標であるスポーツ大会の参加者数が未達成であることから原因を調査し市民への周知方法等の対策を講じること。</p> <p>スポーツ大会や各種教室については、「市民一人一スポーツ」を周知し更なる参加者数の増加に努められ生涯を通じてスポーツを楽しめる環境整備を図られたい。</p> <p>市出身のプロ選手、オリンピック選手（ふるさと大使）を講師等に活用し、生涯スポーツを推進していくこと。</p>						
単位施策達成のための事務事業	事業コード	名 称				トータルコスト(千円)	達成度
	555102	スポーツ振興事務費（大平）				827	100
	555105	スポーツ振興事務費（西方）				3,047	100
	555301	スポーツ大会開催委託事業費（栃木）				14,291	100
	555701	中高年スポーツ振興事業費（栃木）				916	100
	556302	生涯スポーツ振興事業費（大平）				7,699	100
	556304	生涯スポーツ振興事業費（都賀）				2,292	100
	555104	スポーツ振興事務費（都賀）				898	98
	555601	少年スポーツ振興事業費（栃木）				3,244	95
	556601	市民スポーツフェスティバル開催委託費				3,643	90
555605	少年スポーツ振興事業費（西方）				1,100	88	



事業

様式1

栃木市事務事業評価表

平成25年度

会計	一般	款項目	100601	予算コード	555301	事業区分	01	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策	単位施策
事業名	スポーツ大会開催委託事業費(栃木)												
担当部署	教育委員会												
係担当チーム名	スポーツ振興担当												
事業の性質	2 自治事務												
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成30年度)までに、誰(何)を、どう(何)で、どう(何)の方法で、どうしたいのか、対象、手段の記入) ・栃木市市民スポーツフェスティバルの開催 ・県南五市対抗親善総合競技大会への参加 ・県民スポーツ大会への参加 ・栃木市ウオーキング大会 ・その他各種大会の開催及び参加 【主要事業】												
達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成30年度)の目標) ・各種スポーツ大会の開催及び参加により、生涯スポーツを推進し、市民の健康保持、増進を図る。 ・本市を代表し、各種の大会に参加する選手の競技力の向上を図る。												
達成目標	完成 スポーツ大会参加者数 スポーツ教室参加充足率												
事業期間	H18～H29年度												
単体事業費(人件費除)	134,196千円												

単位:千円、人	平成24年度決算額	平成25年度決算見込
国庫支出金	0	0
県支出金	0	0
地方債	0	0
その他特財	6	4
一般財源	7,304	8,287
事業費 a	7,310	8,291
人件費 b	6,000	6,000
減価償却費 c		
総事業費 a+b+c	13,310	14,291
結果指標 1	38.00	59.00
結果指標 2	728.00	9,723.00

事業の内容	平成24年度	平成25年度
その成果	・栃木地区市民スポーツ大会の開催 ・県南五市対抗親善総合競技大会の開催(当番市) ・県民スポーツ大会への参加 ・栃木市学童軟式野球大会の開催 ・栃木市学童フットボール大会の開催 ・その他各種大会の開催及び参加 各種スポーツ大会の開催・参加により選手の競技力向上や市民の健康増進を図る。	・県南五市対抗親善総合競技大会の開催 ・県民スポーツ大会への参加 ・栃木市学童軟式野球大会の開催 ・栃木市学童フットボール大会の開催 ・県南四市スキー大会の開催(当番市) ・その他各種大会の開催及び参加 各種スポーツ大会の開催・参加により選手の競技力向上や市民の健康増進を図る。

指標名	算出方法	単位
大会参加種目総数	大会参加競技種目数 ÷ H25目標数値53種目	種目
参加者数	大会参加者総数 ÷ H25目標数値11,200人	人

事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
	妥当	有	適正	有効	無	有

(改善内容とその効果を具体的に記入)

・競技スポーツの経験者の掘り起こしを行うとともに、大会参加者の増加と競技力の向上を図る。

事後評価費

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 25 年度

会計	一般	款項目 100601	予算コード 555601	01 経常的事業	新規/その他	2 その他	基本施策	単位施策	
事業名	少年スポーツ振興事業費(栃木)						5302	スポーツの推進	生涯スポーツの推進
担当部署	教育委員会						主		
係担当チーム名	スポーツ振興担当						従		
事業の性質	2	自治事務	補助法令等	スポーツ基本法					事業期間 H18 ~ H29 年度
事業の概要	<p>(事業完了(事業期間のない事業は平成30年度)までに、誰(何)を、どのような方法で、どうしたいのか、対象、手段の記入)</p> <p>小中学生を対象とした各種スポーツ大会・教室等の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・少年ラグビー教室</li> <li>・少年サッカー教室</li> <li>・少年陸上教室</li> <li>・小・中ハンドボール大会</li> </ul> <p>【主要事業】</p>						達成目標	事業費 (千円除)	34,440 千円

単位：千円、人	平成24年度決算額	平成25年度決算見込
国庫支出金	0	0
県支出金	0	0
地方債	0	0
その他財源	507	2,243
一般財源	170	251
事業費 a	677	2,494
人件費 b	3,000	750
減価償却費 c	0	0
総事業費 a+b+c	3,677	3,244
結果指標 1	1,137.00	1,202.00
結果指標 2	18.00	18.00

事業費・指標の推移	平成24年度		平成25年度	
	事業の内容	その成果	事業の内容	その成果
[事業の内容] 少年ラグビー教室、少年サッカー教室、小・中ハンドボール大会を開催することにより、スポーツ人口の底辺拡大を図る。	[成果] 初参加者のリピーター化や、リピーターの紹介及び広報での周知等により、初参加者の増加があった。	[事業の内容] 少年ラグビー教室、少年サッカー教室、小・中ハンドボール大会を開催することにより、スポーツ人口の底辺拡大を図る。	[成果] 初参加者のリピーター化や、リピーターの紹介及び広報での周知等により、初参加者の増加があった。	

事業の事後評価	妥当性		コスト削減の余地		受益者負担		上位貢献度		類似事業の有無		成果向上の余地	
	妥当	妥当	有	有	適正	有効	無	有	無	有	有	
事業の事後評価	妥当	妥当	有	有	適正	有効	無	有	無	有	有	

子ども健全育成に対応した競技種目を開催することにより、より多くのスポーツ人口の拡大を図るとともに、期間の限られているウィンタースポーツを楽しく参加できるスポーツ教室を開催し、小中学生のスポーツ人口の拡大を図るとともに、期間の限られているウィンタースポーツを気軽に参加できるスキー教室の役割は重要である。

# 専

様式1

## 栃木市事務事業評価表

平成25年度

会計一般	款項目100601	予算コード555605	事業区分01	経常的事業	新規/その他2	その他	基本施策	単位施策				
事業名	少年スポーツ振興事業費(西方)		スポーツ振興チーム	担当者	大阿久茂		スポーツの推進	生涯スポーツの推進				
担当部署	教育委員会	西方教育支	生涯学習担当									
係・担当チーム名	2	自治事務	根拠法令等									
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等									
事業の概要	<p>(事業終了(事業期間のない事業は平成30年度)までに、誰(何)を、どう(何)の方法で、どうしたいのか、対象、手段の記入)                  桜花爛漫の時期に近隣市町の中学生が一堂に会し、野球を通じて交流を図ると共に健康の増進に努めることを目的として、本大会を実施する。</p> <p>【主要事業】</p> <p>達成目標                  卒業した(事業期間のない事業は平成30年度)の目的                  桜花爛漫の時期に近隣市町の中学生が一堂に会し、野球を通じて交流を図ると共に健康の増進に努めることを目的として、本大会を実施する。</p> <p>成果目標                  スポーツ大会参加者数                  スポーツ教室参加充足率</p>							事業期間	H23 ~ H29 年度	全体事業費 (人件費除)	720	千円

単位:千円、人	平成24年度決算額	平成25年度決算額
国庫支出金	0	0
県支出金	0	0
地方債	0	0
その他財源	80	80
一般財源	297	270
事業費 a	297	350
人件費 b	750	750
減価償却費 c		
総事業費 a+b+c	1,047	1,100
結果指標 1	16.00	16.00
結果指標 2	288.00	283.00

事業の内容	平成24年度	平成25年度
その成果	・近隣市町の中学校を対象に野球大会を開催する。 ・報償品 ・審判謝礼 ・傷害保険加入	・近隣市町の中学校を対象に野球大会を開催する。 ・西方地区体育協会に委託
指標名	算出方法	単位
参加校数	大会参加校数 H25目標数値:16校	校
参加人数	大会参加人数 H25目標数値:320人	人
事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地
	妥当	無
	受益者負担	上位貢献度
	適正	有効
	類似事業の有無	成果向上の余地
	無	有

事業改善計画  
 (改善内容とその効果を具体的に記入)  
 近隣市町の多くの中学校の参加を図る。

# 事業

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成25年度

会計	一般	款項目	100601	予算事業コード	555701	事業区分	01	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策	単位施策
事業名	中高年スポーツ振興事業費(栃木)												
担当部署	教育委員会												
担当チーム名	スポーツ振興担当 スポーツ振興チーム												
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等		スポーツ基本法								
事業の概要	<p>(事業完了(事業期間のない事業は平成30年度)の目的)</p> <p>中高年を対象とした各種スポーツ大会等を開催することにより、健康体力づくりの増進を目指すし、生涯スポーツの推進を図る。</p> <p>達成目標</p> <p>中高年を対象とした各種スポーツ大会等を開催することにより、健康体力づくりの増進を図る。</p> <p>成果目標</p> <p>スポーツ大会参加者数 スポーツ教室参加充足率</p>												

単位：千円、人	平成24年度決算額	平成25年度決算額
国庫支出金	0	0
県支出金	0	0
地方債	0	0
その他特別	0	0
一般財源	76	166
事業費 a	76	166
人件費 b	3,000	750
減価償却費 c	0	0
総事業費 a+b+c	3,076	916
結果指標 1	150.00	800.00
結果指標 2	1.00	3.00

事業の内容	市ゲートボール大会 中高年を対象とした各種大会を開催することにより、健康体力づくりの増進、スポーツ人口の拡大を図る。																														
その成果	市ゲートボール大会 中高年を対象とした各種大会を開催することにより、健康体力づくりの増進、スポーツ人口の拡大を図る。																														
事業の事後評価	<table border="1"> <tr> <td>妥当性</td> <td>妥当</td> <td>妥当</td> <td>妥当</td> <td>妥当</td> <td>妥当</td> </tr> <tr> <td>受益者負担</td> <td>適正</td> <td>適正</td> <td>適正</td> <td>適正</td> <td>適正</td> </tr> <tr> <td>上位貢献度</td> <td>有効</td> <td>有効</td> <td>有効</td> <td>有効</td> <td>有効</td> </tr> <tr> <td>類似事業の有無</td> <td>無</td> <td>無</td> <td>無</td> <td>無</td> <td>無</td> </tr> <tr> <td>成果向上の余地</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> </tr> </table>	妥当性	妥当	妥当	妥当	妥当	妥当	受益者負担	適正	適正	適正	適正	適正	上位貢献度	有効	有効	有効	有効	有効	類似事業の有無	無	無	無	無	無	成果向上の余地	有	有	有	有	有
妥当性	妥当	妥当	妥当	妥当	妥当																										
受益者負担	適正	適正	適正	適正	適正																										
上位貢献度	有効	有効	有効	有効	有効																										
類似事業の有無	無	無	無	無	無																										
成果向上の余地	有	有	有	有	有																										

事業改善計画	<p>(改善内容とその効果を具体的に記入)</p> <p>誰でも気軽にできるスポーツ種目を開催することにより、より多くのスポーツに親しむ機会の拡大を図る。</p> <p>高齢化社会が続く中で、生涯スポーツの推進は重要である。個人による健康づくり、体力づくりを促すことも必要であるが、気軽に参加できるイベントを企画することも不可欠である。</p>
--------	--



# 事

様式1

## 栃木市事務事業評価表

平成25年度

会計	一般	款項目	100601	予算コード	556302	事業区分	01	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策	単位施策
事業名	生涯スポーツ振興事業費(大平)												
担当部署	生涯スポーツ振興チーム												
担当チーム名	教育委員会 大平教育支 生涯学習担当 スポーツ振興チーム 担当者 大島 勝												
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等										
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成30年度)までに、誰(何)を、どう(何)方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) <ul style="list-style-type: none"> <li>剣道大会</li> <li>柔道大会</li> <li>弓道大会</li> <li>各種スポーツ教室</li> </ul> 【主要事業】												
主	5302	スポーツの推進										基本施策	生涯スポーツの推進
従		事業期間 H18～H29年度										全体事業費(人件費除)	28,800千円

単位:千円、人	平成24年度決算額	平成25年度決算見込
国庫支出金	0	0
県支出金	0	0
地方債	0	0
その他財源	0	0
一般財源	1,317	1,699
事業費 a	1,317	1,699
人件費 b	9,750	6,000
減価償却費 c		
総事業費 a+b+c	11,067	7,699
結果指標1	16.00	17.00
結果指標2	398.00	414.00

事業の内容	その成果	平成24年度	平成25年度
<ul style="list-style-type: none"> <li>柔道大会</li> <li>剣道大会</li> <li>弓道大会</li> <li>各種スポーツ教室</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>柔道大会</li> <li>剣道大会</li> <li>弓道大会</li> <li>各種スポーツ教室</li> </ul>		
事業の事後評価	妥当性	妥当	妥当
	コスト削減の余地	無	無
	受益者負担	適正	適正
	上位貢献度	有効	有効
	類似事業の有無	無	無
	成果向上の余地	無	無

算出方法	単位
種目数	種目
参加人数	人
指標名	算出方法
種目数	スポーツ教室開催種目数 125目標数値:16種目
参加人数	マラソン大会参加人数 125目標数値:550人

事業改善計画  
 (改善内容とその効果を具体的に記入)  
 リサイクルできる物品等は、新規購入せず再利用に努める。





事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 25 年度

会計	一般	款項目 100601	事業コード 556304	事業区分 01	経常的事業	新規/その他 2	その他	基本施策	単位施策
事業名	生涯スポーツ振興事業費 (都賀)		スポーツ振興チーム		担当者 大橋嘉幸	主	5302	スポーツの推進	生涯スポーツの推進
担当部署	教育委員会 都賀教育支		スポーツ振興チーム		担当者 大橋嘉幸	従			
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等						

事業の概要	<p>(事業完了(事業期間のない事業は平成30年度)までに、匯(何)を、どう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入)                  子供から高齢者まですべての市民を対象として、出前スポーツやスポーツ教室・スポーツ大会等を開催することにより、健康づくり、体力づくり、生涯スポーツの推進を図るとともに、児童・生徒の課外スポーツ活動に対し、専門的外部指導者を派遣し、スポーツ格別の指導を行う。                  【主要事業】</p>	達成目標	<p>(事業期間のない事業は平成30年度)の目標)                  ・出前スポーツの推進                  ・各種スポーツ大会開催を支援し、スポーツの普及、市民の健康増進と体力向上を図る。                  ・小中学校へのスポーツ指導等に適切な指導者を派遣する。</p>	事業期間	H18 ~ H29	年度	18,840	千円
-------	--	------	--	------	-----------	----	--------	----

単位：千円、人	平成24年度決算額	平成25年度決算見込	事業の内容	その成果
国庫支出金	0	0	・出前スポーツ講師謝礼 ・都賀スポーツ・レクリエーションフェスティバル開催業務委託 ・各種スポーツ大会開催業務委託 9件	・出前スポーツ講師謝礼 ・都賀スポーツ・レクリエーションフェスティバル開催業務委託 ・各種スポーツ大会開催業務委託 9件
県支出金	0	0		
地方債	0	0		
その他補助	0	0		
一般財源	940	1,542		
事業費 a	940	1,542		
人件費 b	750	750		
減価償却費 c				
総事業費 a+b+c	1,690	2,292		
結果指標 1	10.00	11.00	指標名	算出方法
結果指標 2	10.00	9.00	地域スポーツ活動指導者数	H25目標数値10件
			各種スポーツ大会委託数	H25目標数値・8件

事業の事後評価	妥当性	妥当	コスト削減の余地	無	受益者負担	適正	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有
---------	-----	----	----------	---	-------	----	-------	----	---------	---	---------	---

事業改善計画  
 (改善内容とその効果を具体的に記入)  
 スポーツ人口の底辺拡大を図るだけでなく、子供たちの健全な成長を促すうえでも必要である。また、各種スポーツ大会等を実施し、市民の健康増進と体力向上を図る意味でも必要不可欠である。

事業実施備考	
--------	--



